

競技概要(決勝)

【競技方法】・18ホールストロークプレー

【決勝ラウンド】・トップタイが生じた場合は、事務局指定ホールにてサドンデスのプレーオフを行う。

【使用ティ】・男子プロ・研修生、男子アマは**チャンピオンティ(黒)** 使用

- ・シニア(満50歳以上)の男子プロ・研修生、男子アマは**バックティ(青)** 使用
- ・女子プロ・研修生、女子アマは**バックティ(青)** 使用

【その他】・**2点間距離計測機の使用を可能とする(高低差機能は禁止)**

- ・アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示とする。
- ・修理地の区域は、青杭または白線をもってその限界を標示する。
- ・レッドペナルティーエリアは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。

・ジェネラルエリアにおいて、球がその勢いで地面に食い込んでいるときは罪無しに拾い上げ、地面に食い込んでいた場所の直後を基点に1クラブレンジス以内のジェネラルエリアにドロップをする。

・カート道路や舗装された道路、サブグリーン(グリーンエッジを含む)はプレー禁止とする。
その際、スタンスがかかる場合も救済を受けなければならない。

・一部グリーンとグリーンエッジの境界に溝があり、溝に球が触れている場合はオングリーンとする。

・ホールとホールの間では、練習ストロークをしてはならない。ただし、ハーフターンの時のパッティング練習のみ認める。
(練習場及びアプローチ練習は禁止)

・プレー中にて処置について疑問がある場合 謠2つの球をプレーしてそのホールを終えることができる。その際スコアカードを提出する前に、競技委員に報告しなければならない。